



SMILE があふれ、HAPPY を感じられる学校



ニューヨーク日本人学校学校だより

平成 29 年 (2017 年) 11 月 30 日 (第 9 号) 文責 校長 小島 昇

予測困難な時代に、 一人一人が未来の創り手となる

中央教育審議会の答申を受けて、本年 3 月に新しい学習指導要領が告示されています。小学校では平成 32 年度、中学校では平成 33 年度から新学習指導要領による教育が全面実施となりますが、来年度からは移行期間が始まります。新学習指導要領では「豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される子供たちが急速に変化し予測不可能な未来社会において自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成すること」とし、「子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する『社会に開かれた教育課程』』とすることを重視しています。

本校の教育課程も社会に開かれたものとするために、これまでも「学校だより」では、育てたい子供の姿や、そのような子供の姿に迫るための学校の取組をお伝えしてきました。中央教育審議会の答申や学習指導要領には難しい表現が並んでいますが、今後も機会を捉えて、子供の姿でお伝えするなどできるだけ分かりやすく説明するとともに、保護者や関係者のご意見も伺うようにしてまいります。

9 月の土曜参観のときにお話しさせていただきましたが、学校経営の方針の中で「『今を生きる子供に、これから生きる力』を身に付けさせる」「目標を共有した教職員集団による協働、保護者や関係者との協働を推進」としているのは、新学習指導要領の趣旨に沿ったものであることがご理解いただけると思います。

あたたかな関わりの中で…



先月の学校だよりでご紹介しましたが、左上の写真は、集会・体育委員会の 5 年生が「グリーントイ遊び」で、1 年生にボールの投げ方を教えている一場面です。右上の写真は、9 年生が家庭科の保育実習でグリニッチ国際学園を訪れた際の一場面です。

昔から「知・徳・体」と言いますが、学校は、知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成をバランス良く進め、確かな学力を育成すると同時に、道徳教育の充実や体験活動の重視、体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成する場です。他者と一緒に生き、課題解決に向けて努力できる人、より良い未来の創り手を、同学年だけでなく、異年齢も含めたあたたかな関わりの中で、育むことができる学校でありたいと考えています。



カラーの学校だよりを学校ホームページでご覧いただけます。

コカリナコンサート

11月12日、カーネギーホールで開催された黒坂黒太郎さんのコカリナコンサートに、本校の児童生徒も参加させていただきました。4月に初めてコカリナを手にしてから7か月、練習を重ねようやく迎えた本番。黒坂さんのコンサートを盛り上げる大役を果たしました。

終演後、黒坂さんからは「本当に子供たちが素晴らしい演奏をしてくれて嬉しかった。」という言葉を送っています。子供たちにとってカーネギーホールの舞台での演奏は貴重な経験となったことでしょう。

保護者の皆様には、送迎にご協力をいただきましてありがとうございました。



避難訓練

※ HP版では掲載していません。

中等部持久走大会の結果です！

[総合の部]

男子総合 第1位 山川 大輝(9年)

女子総合 第1位 吉本 真凜子(9年)

[学年の部]

7年男子 第1位 高橋 洋太

第2位 矢野 真響

8年男子 第1位 仁科 恒星

第2位 宮部 湧大

7,8年女子 第1位 山川 実莉

第2位 山根 菜月

9年男子 第1位 山川 大輝

第2位 児玉 貴也

9年女子 第1位 吉本 真凜子

第2位 加藤 由惟



[目標タイム差の部]

第1位 松浦 亮太(9年) 宮木 優芽(7年)

第2位 矢野 真響(7年)

第3位 永谷 万由子(9年) 橋本 爽汰(7年)

おめでとうございます！

12月行事予定

※ HP版では掲載していません。



学校間交流の相手校

4年 Eagle Hill School